

ふるさと親善大使 立川生志の ひとり言

皆さんいかがお過ごしでしょうか。「筑紫野市ふるさと親善大使」の立川生志師匠によるコラム、「立川生志のひとり言」。皆さんに落語会の情報をお知らせするために、前回の予告より1カ月早くお届けすることになりました！今回は、「夏休み」をテーマにした内容です。筑紫野市出身の生志師匠を応援していきましょう！

「夏の予定」

7月に入り夏休みの予定を立てている人も多いのではないでしょうか？

なんて書き出しましたが、この原稿を書いている今は5月10日そして、旅に出ています。滞在先は米国。

なぜなら、3年ぶりの米国東海岸落語ツアー、ニューヨークとボストンで独演会をやるために！前回、現地邦人の皆様に大変喜んでいただき、また、ぜひということでも来ちゃいました。

旅に出た理由はもう一つ。海外に行くくと日本の良さが再認識できるのです。だから、私は時々国外に出るようになっています。さあ、あなたも夏休みに海外旅行はいかがですか？！

お忙しくて旅に出れないと言う方は8月5日さんあいホールの落語会に生志の嘶(はなし)を聞きに来てください。これで夏休みの予定は一つ決まりですねっ!!



● 第11回ちくしの寄席

「立川生志」ふるさと応援「落語会」

○日時 8月5日(土)14時開演

○場所 生涯学習センターさんあいホール

○料金 全席指定

一般2000円(当日2500円)
中学・高校生1000円(当日1500円)

※小学生以下は入場できません

○問い合わせ先

筑紫野市文化会館
☎(925)43321

次回は広報10月1日号に掲載
予定です。お楽しみに！



筑紫野市 開始 60周年 水道事業

記念コラム「水道水源」

市の水道事業が始まった当初、水源は水呑ダムだけでしたが、水需要の拡大に対応するために水源を増やし、現在は4つの水源で運営しています。

市が直接管理する水源

● 水呑ダム 山口浄水場で浄水し供給しています。

● 地下水 常松浄水場で地下水を浄水し供給しています。

この二つの水源で、市全体で使われる水の約12%を賄っています。残りの約88%は浄水受水(浄水場で作られた水を買うこと)により賄っています。

浄水受水の水源

● 山神水道企業団から

山神水道企業団は筑紫野市と太宰府市、三井水道企業団で構成される団体で、山神ダムの水を市内の山神水道企業団浄水場で浄水し、各水道事業体に供給しています。

● 福岡地区水道企業団から

福岡地区水道企業団は、筑紫野市を含む福岡都市圏の15の市町などで構成される団体で、主に筑後川の水を大野城市の牛頸浄水場で浄水し各水道事業体に供給しています。

このように、市の水道は、雨はもちろん、川や地下水などが水源になっています。私たちの暮らしは自然の恵みによって支えられていると言えるのです。

● 問い合わせ先 上下水道料金総務課(上下水道庁舎内)
☎(923)7113